

# 3月なのに、たくさんの雪

## 14cmの積雪

3月21日の朝、畑に上がる道は真っ白で、道路わきの木々が雪の重みで、道路に覆いかぶさっていました。畑も雪に埋もれて、真白になっていました。

外にある机の上には、14cmの雪が積もっていました。数日前は、初夏のような気温だったので、この変化には驚きました。

暖かい日が多くなり、早い年では桜も咲く3月に、何回雪の降った日があったのか畑の記録を調べてみると、2009年以降では、10cm以上の積雪は今年も入れて4回ありました。思った以上に頻繁に、そして沢山雪が降っていたので、少し驚きました。



道路に木が覆いかぶさっていました



アサツキや菜の花も雪の中



14cmの積雪



2010年3月9日の朝

## どうして雪が降った？

2024年3月21日と、2010年3月10日の天気図を比べてみると、どちらも数日前から寒気が南下してきて、気温が低下していることがわかりました。

そこに南岸低気圧が通過して、北からさらに冷たい空気を呼び込み、雪を降らせたようです。

最低気温は、雪の降った日より低い日もあるのですが、湿度の関係なのか、雪の降らない日も多いです。

調べてみると、南岸低気圧の通過時に雨か雪になるかは、気温と湿度によって決まり、湿度が低くなればなるほど、高い気温でも雪になりやすいという性質があるそうです。湿度が100%に近いときは地上気温が0℃から2℃ぐらいでみぞれや雪に変わりますが、湿度が50%前後だと地上気温が5℃から6℃ぐらいでも雪に変わることがあるとのこと。

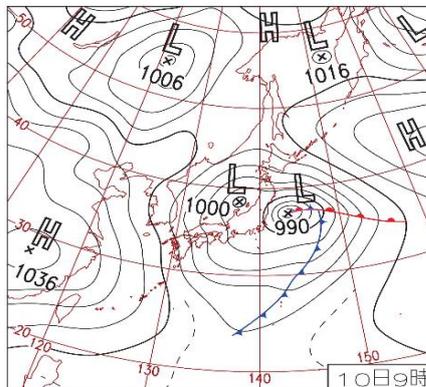
## やっと春がやってきた

広島では、3月25日に桜が開花しましたが、畑の桜はやっとつぼみに赤みがさしてきたところです。

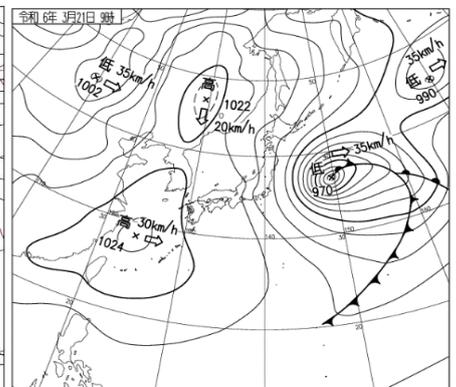
畑に設置してある巣箱には、3月終わりからシジュウカラが偵察に来ています。まだ巣作りをしてくれるかどうかわかりませんが、今年も元気に巣立つヒナの姿を見られるといいなと思います。

3月の積雪日(2009年以降)

	2010年 3月9日	2017年 3月31日	2020年 3月16日	2024年 3月21日
積雪量	25cm	10cm	10cm	14cm



2010年3月10日 午前9時



2024年3月21日 午前9時

